

三和区だより

編集・発行 三和区総合事務所
上越市三和区井ノ口444
☎ 025-532-2323

2021
12月25日号

三和区の人口 男2,620人(+3人) 女2,675人(±0人) 合計5,295人(+3人) 世帯数1,892(+4) ※令和3年11月末現在()は先月との比較

『特集①』三和区で頑張っている市民活動団体を紹介します！

▲担当：地域振興班

三和区で精力的に活動しているユニークな名前のグループがあります。

その名も“ぷらぷらさんわ”！今回は、三和区の歴史や文化など様々な情報や魅力を「インターネット」で全国に発信しているグループを紹介します。



Q グループ名「ぷらぷらさんわ」の由来について教えてください。

・ 思いつくまま気まぐれに「三和」をぷらぷら散歩しようとの思いから始め、名刺を作ったり、ブログで発信したりするためにグループ名を決めようと、メンバー全員で決めました。

Q 結成はいつですか？きっかけは何ですか？

・ 2018年の夏に結成しました。公民館講座で行われた「元気の出るふるさと講座」(2015～2017年、年間5回開催)でメンバーと出会い、自分達のふるさと「三和」のまだ知らない所を散策してみたいと意気投合し集まりました。

Q メンバーを教えてください。

・ 全員が三和区在住の女性4人で、平均年齢は50代です。

Q 「ぷらぷらさんわ」の活動の趣旨や内容について教えてください。

・ メンバーが感じた「三和」の魅力を多くの皆さんに伝える事が出来たらと思っています。また、「三和」以外の場所でも、メンバーが気になった所へ出掛けて取材し発信する事で、多くの方々に少しでも興味を持ってもらう事です。

Q ブログはいつから始められましたか？

・ より多くの方に写真も含め情報を発信したくなり、2018年の秋から始めました。

Q 活動の中で、村史等資料の調査をされていますが、テーマや企画等はどのようにして決めてますか？

・ メンバーそれぞれが書きたい事や調べたい事を提案し、みんなで決めています。

Q 活動やブログを通して、良かった点や困った点などありましたら教えてください。

・ 良かった点は、取材でいろいろな所にお邪魔する事が出来て、そこでたくさんの方との出会いがあった事です。困った点は特にありません。

Q 三和区の魅力は何だと思いますか？

・ 縄文時代から人が住み続ける事が出来た住みやすさ、街から程良い距離で静かさや自然を感じられる事。米・果樹など実りの豊かさ・文化・歴史が今に続いていて、発見・驚き・楽しさがある日々を感じられる事です。

Q 今後の抱負等をお聞かせください。

・ 自分達が知りたい事や気付かなかった事を探し、「三和」の良さを再発見できる楽しさを大切にし、細く長く活動していけたらと考えています。また、その活動を多くの方に見ていただき、皆さんからより地元に興味を持ってもらえたら嬉しく思います。



“ぷらぷらさんわ”メンバーの名刺

〰〰〰 ぷらぷらさんわの手作り『かるた』 〰〰〰

「ぷらぷらさんわ」は、三和の歴史・伝承を楽しく知っていただくため、平成5年に三和村老人クラブ連合会が発行した冊子「三和村の伝えておきたい とっておきの話※」を題材にして、『かるた』を手作りしました。



今後、『かるた』の貸出しを検討しています。
詳細はブログでお知らせしますので、ぜひ、時々ブログをチェックしてみてください。

「かるた」は2種類。
区内3小学校の3年生が描いたもの（2020年）と、もう1つは冊子のオリジナル版。（写真はオリジナル版）

“ぷらぷらさんわ”のブログは、インターネットで閲覧できます。ぜひご覧ください！
URL：<http://purapurasanwa.livedoor.blog/>
（Googleなどの検索サイトで「ぷらぷらさんわ」と入力するとヒットします。）

※ 三和村老人クラブ連合会が、三和村に残る昔話や地名等の歴史を後世に伝え残すため、特別委員会（委員9名）を設置し、2か年にわたり調査・取材・執筆を行い、平成5年に発行した冊子（里公地区19話、上杉地区14話、美守地区18話、三和村に残る俗称地名21話）

《講演会のDVDを貸し出します》

三和まなびの会の主催で10月24日と25日に開催した講演会「あれから10年・東日本大震災に学ぶ」をDVDに収録しました。

視聴を希望される方に貸し出します。

- ①10月24日講演（会場：三和コミュニティプラザ）
- ②10月25日講演（会場：三和中学校）

※DVDはいずれも2枚1組です

※①と②は講演会の対象が異なるため、内容は同一ではありません（①成人、②中学生）

《講演会講師》 豊島 富美志 様
宮城県石巻市在住。漁師。
東日本大震災を受け、石巻市牡鹿半島にある東浜地区の災害対策本部長として尽力。
震災発生当日から約1年に及ぶ手記を出版。

《『布絵本』を紹介します》

区内の団体「布絵本につどう会」が制作した『布絵本』4冊を三和地区公民館で、平日のみ閲覧することができます。また、団体に限り、貸出しも可能です。

心温まる布絵本をぜひご覧ください！



絵から文字まで、すべて手縫い。もはや芸術品です！

《問合せ・申込先》 三和地区公民館 ☎ 025-532-4538

問合せは、総合事務所の各担当班へお願いします。（☎ 025-532-2323）

◇ 三和区だよりは、上越市ホームページ上でカラーでご覧になれます。

2021.12.25 三和区だより②